



学校だより

平成30年度 6月号

～ひとがすき まちがすき いわさきの子～
横浜市立岩崎小学校 電話 331-5123

FAX 331-5343

ふかん 俯瞰

校長 杉原 龍司

新年度が始まってまもなく2か月、まだ5月末だというのに、早くも初夏の暑さが到来しています。体が慣れていないこの時期は、熱中症に一層気を付けなければなりません。学校でもこまめに水分をとるよう声掛けを行っていますが、ご家庭でも水筒や汗ふきタオルの用意等、ご協力をお願いいたします。

さて、ご存知のように保土ヶ谷区は、昨年度区制90周年を迎えました。区制90周年記念事業実行委員会及び区役所が中心となって昨年は様々な行事やイベントが開催されましたので、参加された方もいらっしゃるのではないかと思います。その90周年記念事業実行委員会より昨年度末、記念のモニュメント(楯)と保土ヶ谷区の全景の航空写真のパネルが区内の小中学校に寄贈されました。楯の方は玄関脇のショーケースの中に飾りましたが、航空写真のパネルはかなり大きく、旧校舎の昇降口(2・3・5年生が使用している方の昇降口)を入れて右側の1階のトイレの外側の壁に掲示しました。学校には過去にもいくつかの機関から、あるいはイベントの折に、同様の航空写真が寄贈されたことはあるのですが、それらに比べて今回の航空写真はとても鮮明で、保土ヶ谷区の現在の様子がくっきり、はっきりと映し出されています。私も保土ヶ谷区内の様々な地勢や開発の状況など、改めて発見することが多くありました。撮影技術も向上したのだと思いますが、自分たちの住んでいる区のこととはいえ、この写真の様



に上空から全体を俯瞰(高い所から見下ろすこと)することは普段はまずありませんし、これだけの大きなパネルのような形で学校に寄贈していただけるということは、とてもありがたいことです。

高学年といえども小学生が、保土ヶ谷区内の主な施設や地形をとらえたりイメージしたりすることはとても難しいことです。たとえこのパネルの上で施設や道、鉄道などを認識することができても、それを自分の身の回りにある実際のものと照合して認識していくには、もう少し生活体験を積まないと難しいと思います。本校の6年生は毎年「まちゼミ」ということで地域の方のご協力で、保土ヶ谷のまちのことを調べ、区役所で地域の方に対してプレゼンテーションを行っています。そういった経験を積み重ねて、自分たちの住む地域というものに対する認識を深め愛着を育んでいくことになるのだと思います。

私はこのパネルはむしろ、大人方が見られた方が、現在の区の状況を捉え、認識を新たにすることができるのでは、と思います。保護者の皆様も、授業参観などでご来校の折に是非ご覧いただけたらと思います。